

AOY (アドボカシー・オブ・ザ・イヤー)

【趣旨】

全国の権利擁護支援に取り組んでいる団体・個人・事業所・行政等の中から、毎年特に優れた取り組みについて、全国権利擁護支援ネットワークが「アドボカシー・オブ・ザ・イヤー（略称AOY）」として表彰し、その活動を広く社会に紹介し、「施策提言」にも反映することを目的としています。

【対象】

全国権利擁護支援ネットワークの会員、もしくは会員が推奨する団体（会員以外可）が行っている権利擁護支援に関わる取り組みを対象とします。

【選考】

AOY候補者の中から、全国権利擁護支援ネットワークの運営委員会にて選考します。（訪問させていただく場合もあります。）

【受賞】

AOY受賞者は「全国権利擁護支援フォーラム」にて、表彰状と副賞を贈呈して表彰させていただきます。また、AOYの趣旨に則り、地域における権利擁護支援の実践についてご紹介させていただきます。

【第10回（令和3年度）受賞者】

本田 隆光 様

社会福祉法人 ゴールデンハーブ

特定非営利活動法人 そよ風ネットいわき

受賞理由：障害の方の地域生活支援を長年にわたって応援し続けている方です。障害の方の「当たり前で暮らしたい、当たり前で働きたい」を一人ずつ丁寧に実現されています。また、東日本大震災の時は、150人以上の方の地域生活のために、県外避難を実現された方です。権利擁護支援とは、だれもが地域で、自分らしく生活することを応援することだと考えます。この活動の先人として、今後とも、私たちと、ともに歩んでくださることを期待します。

